



しんじ新聞

No. **304**

いつもありがとうございます

2014年3-4月

品川区議会議員

無所属

高橋 しんじ

※毎週、区政や区内の出来事についてご報告しています

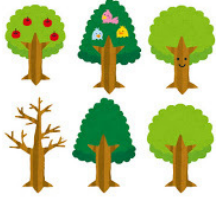


☆☆ 品川区イス

区道の街路樹

品川区の管理する道路（区道）には、**3876本**（23年度末）の街路樹があります。さて、（a）この中で最も多い木は、次のどれでしょうか。（b）また、枯れた街路樹（桜）を1本撤去して、そこへ新たに植えると費用は、いくら位かかるでしょうか。

- (a) ①柳 ②くすのき ③桜
④いちよう ⑤はなみずき
- (b) ①5万円 ②10万円
③15万円 ④20万円
⑤25万円



◎難易度 ☆☆☆☆

□ 本会議③ - 代表質問、一般質問



2月19~21日に**第1回定例会本会議**が開催されました。各20分ずつ計8人の議員が**代表質問・一般質問**をしました。前号と今号で他の議員の質問（一部）をご報告します（私の質問は302号）。**Q:他の議員の質問**

A:区側答弁 ☆:私のコメント

教育・子育て関係



Q

いじめ対策について。

- ①いじめの相談件数、訴えの内容は。
- ②中学生のいじめ解決の仕組みの充実を

A:①25年1月までで、目安箱(※1)への投函が**小学生485件、中学生26件**。学校支援チームの教育心理相談員が331件、スクールソーシャルワーカーが837件の学校等への支援を行った。内容は、全体の約4割が自分に対するいじめ、約1割が友だちに対するいじめの心配、残り約5割が学校生活の悩みや要望等。②中学生からのいじめ相談は9件。中学生の傾向は、自分がいじめを受けていても、親に相談しなかったり、告げ口をしたとさらにいじめを受けることを恐れがちである。そのため自分から相談等をすることは極めて難しい傾向にある。

高橋しんじ事務所

東京都品川区東大井4-13-11-304 〒140-0011
TEL:03-5461-8757 FAX:03-5461-8763

E-mail: takahashi-shinji@spa.nifty.com

ホームページ: [品川区 高橋しんじ](#)

☆過去の『区政報告』がHPでご覧になれます。

☆『区政報告』への感想をぜひお寄せ下さい。

☆『区政報告』をお店の片隅に置かせて下さい。

『学級風土調査(※2)』は、この実態の中、大変有効なのでこの調査や無記名アンケート、目安箱の情報を集約し、対応している。今後ともいじめの芽を早期発見する取り組みを進める。

※1 全小中学校に設置した投書箱。原則として、当該校の教員ではなく、区教育委員会の指導主事が直接回収し、対応する。

※2 自分のことだけでなく、学級の様子について質問に答え、集計結果を全校平均と比較して学級の様子を把握する。調査実施後に調査を開発した学識経験者から校長や教員が分析結果の助言を直接受ける機会を設定する。25年度はモデル校で実施しました。

☆いじめ問題は、学校、家庭、地域等で区が一体となって今後も継続的に取り組むべき課題です

Q

区の虐待相談の件数と防止の方向性は。

A:今年度(～25年12月)、**173件**。昨年度比較で12%増加。虐待への意識の高まりから、地域の方からの通報増加が大きな要因と考える。児童相談所と密接に連携するとともに相談体制を充実し、父親を含めた親の交流の実施などに努める。



高橋しんじプロフィール

平成23年4月**5,232票(1位)**のご支持をいただき、**現在2期目**。若草幼稚園、品川区立鈴ヶ森小・中学校、早実高、早大(政経学部政治学科 専攻は地方行政)・同大学院博士課程で学ぶ。東大研究員、塾などを経て、教師(早実高、都立日比谷高・青山高・大森高)。軟式野球ルーキーズ監督。平成19年4月、無所属・新人として初当選(2541票)。

『議員力検定1級』(22年12月合格)

☆初心を忘れずにガンバります!

しがらみのない**無所属**



区政報告

No.303 2014年3-4月

発行者 高橋慎司

〒140-8715 品川区広町2-1-36 4階

Tel 03-5742-6862

☆区政へのご要望をお寄せ下さい!!
☆ご希望の方に「区政報告」をお届け(郵送他)いたします。ご連絡ください。



ちょっとした話ながわ

☆さくらまつり! 4/13(日)10~14時
みなみ児童遊園(南大井1丁目)にて。
模擬店多数、バザー、くじ引きなど♪♪~
恒例のお花見&お祭りです。

☆お花見の季節です。

区内の桜の見どころが『広報しながわ3/21号』で(区ホームページでも見られます)地図入りで桜の本数なども詳しく紹介されています。お出かけのご参考に♪~



□本会議③ - 代表質問、一般質問

つづき

Q 在宅子育て世帯への支援も重要と考えるが。

A: 楽しく子育てができるための取り組み、親子サロンや親子の広場等、児童センターを中心に充実させていく。

☆児童センター(区内25館)は、子どもの遊びに関する事業だけでなく、母親同士の情報交換・交流の場の提供、子育て相談等、様々な子育て支援を実施しています。ご存じですか?ぜひご利用を。



Q 子育て中の母親の再就職支援を。

①中小企業庁の主婦インターンシップ制度の周知を。②再就職希望の主婦向けのキャリアカウンセリング、退職後のブランクや家庭との両立等の不安に応える講座開催など支援を。

A: ①区内関連の実習生は20人、受け入れ企業は30社と聞いている。区は、女性の能力活用は、区内中小企業支援をはじめ、まちの活力アップに欠かせないと認識している。より効果的な事業周知に努める。②今後、武蔵小山創業支援センターの活用を含め様々な面から女性の就業支援の在り方を検討していく。

☆出産前後に退職した女性の再就職への支援については、具体的に事業を展開すべきです。



Q 離婚家庭の養育支援について。

24年度の区内の婚姻届受理は3429件、離婚件数は835件、24年10月からの1年間の協議離婚738件のうち未成年の子どもがいるケースは、290件で約37%。子どもの視点に立った離婚相談を。神戸市のように離婚後の子どもの養育の取り決めを促すような書式を検討すべき。また、養育支援相談窓口の設置を

A: 児童家庭相談、女性相談担当の子育て支援課では、離婚相談で子どもの利益を重視して対応している。区民相談室や男女共同参画センターでも法律的な相談に対応している。ご指摘の養育費に関する様式の採用と相談窓口の設置は、研究課題である。

☆協議離婚の際に子どもの利益を最優先に養育費と面会交流等を定めること(平成24年改正民法)になっていますが、取り決めのないまま離婚した家庭も多いので、身近な存在である区の様々な支援が求められています。

Q 幼稚園・保育園での特別な支援が必要な幼児について。園内体制の充実、通級学級設置など支援の充実を。

A: 児童学園心理職が巡回相談を行っている。日常の保育教育の中で指導を実践しているため、通級学級の設置は考えていない。保育園では、専門医による巡回相談や専門研修等を実施し、保育士の資質向上に努めている。幼稚園では、担当を指定し、園全体の協力体制を構築している。☆特別な配慮や支援が必要な幼稚園・保育園児が増加傾向にあります。小中学校に比べ園の支援体制整備が遅れています。公立・私立(区の補助)ともに充実を要望します。



クイズの答え: (a) ③桜 1325本 ①柳 120本 ②くすのき 317本 ④いちよう 204本 ⑤はなみずき 253本 (b) ヲイヅノ(桜) 1本で約5~6万円(3.5m)。作業費を含めると⑤約25万円になる。

朝、駅前にいます!

◎『区政報告』をお配りしています。
◎議会等の事情で変更する場合があります。
◎見かけたらお気軽にお声をおかけ下さい。

月・水 JR大井町駅前
火 京急青物横丁駅前
木 JR大森駅前
金 京急立会川駅前
☆ 各7:00-9:30頃